

## 重要取組シート

会計室 会計課

取組項目		収納手段の多様化に向けた取組	
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>○キャッシュレス化は急速に進んでいるが、市役所や区役所、金融機関窓口で公金を納付される方は依然多く、現金収納のコストが課題となっている。</li> <li>○事務負担の軽減が見込まれる口座振替やキャッシュレス収納、コンビニ収納など、窓口収納以外の収納方法の更なる推進が求められている。</li> <li>○デジタル社会の実現に向け、国においても各自治体での eL-QR（エル・キューアール＝QRコード決済）を活用した公金収納の導入を進めている。eL-QR 収納は携帯電話端末等からのキャッシュレス収納が可能となり、来庁・金融機関訪問が不要となるほか、事務負担の軽減や納付率の改善にも寄与することが見込まれる。</li> <li>○また、全国的に金融機関の公金収納の撤退や金融機関窓口での公金収納手数料の有料化が行われている。「いつでも、どこでも支払える利便性」という市民ニーズと、市・金融機関双方の負担軽減を実現するために、口座振替やキャッシュレス収納の拡大が必要である。</li> </ul>	
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>○収納手段の多様化に向けた対応状況は各公金収納所管課によって差異があるため、取組状況を確認し、情報を共有することで取組の一層の推進を図る。</li> <li>○令和 9 年度に財務会計システムから出力する汎用的な納付書（市税、国民健康保険料、介護保険料等以外の納付書、以下「一般納付書」という。）についても eL-QR 収納を導入予定であり、システム改修や関係機関との調整を行う。</li> <li>○各公金収納所管課納付書の eL-QR 収納の導入に向け情報提供やとりまとめを行い、より効果的な運用を検討する。</li> </ul>	
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 令和 7 年度の各公金収納所管課における口座振替やキャッシュレス収納に向けた取組・進捗状況の確認、共有（～6月） <input type="checkbox"/> 一般納付書の eL-QR 収納の導入に向けシステム事業者と仕様等の調整（～9月）	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 一般納付書の eL-QR 収納の導入に向け関係機関との調整、運用テスト等（～3月） <input type="checkbox"/> 各公金収納所管課納付書の eL-QR 収納の導入に向け情報提供やとりまとめ（～3月）	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 一般納付書の eL-QR 収納の運用開始 <input type="checkbox"/> 各公金収納所管課納付書のうち eL-QR 収納未導入のものについて情報提供やとりまとめ	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
堺市基本計画 2030	該当する 施策	—	
	寄与する KPI	—	目標値（2030年度） —

(様式 4)

未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	—	
		—		
	寄与する KPI	—		目標値 (2030 年度)
				—